

大阪市立 長吉南小学校



住所	〒547-0012 大阪市平野区長吉六反 3-2-17		
連絡先	☎ 06-6709-1501	☎ 06-6799-0498	
校長	吉村 幸子		開校 昭和 43 年
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e751730		



校訓

正しく 明るく 強く

教育目標

心豊かにたくましく、自ら学び・考え・行動する子どもを育てる

めざす姿

- 「学ぶ楽しさ」や「わかる喜び」を感じ、意欲的に学習に取り組む子
- 互いの違いを認め合い、人を思いやる心をもった子
- 基本的な生活習慣・規律を身につけ、心身ともに元気な子

運営に関する計画

【概要】

「大阪市教育振興基本計画」の中間見直しを受け、大阪市がめざす教育内容をふまえ、学校が重点的に取り組む目標や取組内容を昨年に引き続き再検討しました。全ての教職員で共通理解し、校園長の裁量による戦略的マネジメントで個に応じた力を伸ばす学校運営を進めます。

【中期目標】

【安全・安心な教育の推進】

- ・令和7年度の小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を 87%以上、または、高水準を維持する。(R6 86%)
- ・小学校学力経年調査における児童アンケート「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 78%以上、または、高水準を維持する。(R6 77%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。
(R6 現6年0.87 現5年0.97 現4年0.96)
- ・小学校学力経年調査における「運動やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を69%以上または、この水準を維持する。(R6 68%)

【学びを支える教育環境の充実】

- ・授業日において、児童の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が年間授業数の 51%以上にする。(ただし、事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く)
(R6 平均 50.0%)
- ・第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準Ⅰ(※)を満たす教職員の割合を平均 90%以上、または高水準を維持する。(R6 89%)
- ・小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 82%以上、または、この水準にする。
(R6 81%)

※基準Ⅰ 時間外勤務時間が45時間を超える月数0、かつ、1年間の時間外勤務時間が 360 時間以下

校長先生からのメッセージ

本校は、昭和43年に長吉東小学校より分離独立し、今年で創立57年目を迎えました。令和7年度は237名の子どもたちが在籍しています。

日々の学校生活で、「あいさつをする」「話をよく聞く」「時間を守る」「場を清める」など、当たり前のことを当たり前にできること、そして、自分自身で考え正しく行動できることの大切さを子どもたちに伝えています。規律正しい生活を基盤に、自他を思いやり、互いに認め助け合い、学び高め合う集団づくりを通して、豊かな心を育む教育をめざしています。

全教職員が一つになり、PTA・地域の皆さんとともに、子ども達の教育を進めています。

今後、令和8年度就学に向けてのご案内は学校ホームページにも掲載していきますので、ご確認ください。

校長 吉村 幸子

令和6年度「全国学力・学習状況調査」

国語	算数	平均正答率(%)
59.0	51.0	

●結果と概要／

- 国語の平均正答率は、大阪府及び全国の平均値よりも低い結果（大阪府比-7.0/全国比-8.7）であり、算数の平均正答率も、大阪府及び全国の平均値よりも低い結果（大阪府比-12.0/全国比-12.4）であった。
- 国語平均正答率は8.2/14（大阪府比-1.0/全国比-1.3）、算数平均正答率は8.1/16（大阪府比-1.9/全国比-2.0）であり、国語・算数ともに平均正答率・正答数は大阪府及び全国の平均値より低い。

●取組の成果と課題／

- 国語では、「書くこと」が67.9%（大阪府比+2.0%/全国比-0.5%）であり、大阪府平均を上回ったが、全国平均よりわずかに下回った。国語を研究教科とし、筆者の考えや登場人物の思いについて読み取ったことをまとめて書く活動に取り組んだ成果と考える。
- 「算数の勉強が好き」や学習意欲を問う質問項目では、最も肯定的に回答する割合が大阪府・全国より高位で、算数への興味・関心や学習意欲はかなり高かった。
- 国語では、大阪府・全国平均より低位であった A「話す・聞く」C「読む」や「言葉の特徴や使い方に関する事項」など、基礎的言語力の 定着を図ること、基礎的読解力・思考力を身に付けることが課題である。
- 算数では、大阪府・全国の平均より低かった。特に「変化と関係」「データの活用」や「知識・技能」の評価に大きな差があった。基礎的学習内容の定着と問題解決能力向上を図る授業を研究し、児童の学習意欲を学習の成果につなげることが課題である。

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール 投げ(m)	合計 得点(点)
男子	13.36	16.50	33.71	38.79	44.21	10.05	153.21	19.62	52.00
女子	13.65	16.23	39.35	34.15	29.38	10.52	144.04	11.62	49.17

●結果と概要／

- 「立ち幅とび」は、男女ともに大阪市・全国平均を上回った。
【男子】153.21 cm（大阪市比 5.25/全国比 2.79）【女子】144.04 cm（大阪市比 4.48/全国比 0.91）
- 重点的に取り組んだ「長座体前屈」は、女子は大阪市・全国平均を上回った。男子は大阪市とほぼ同じ、全国よりわずかに下回った。
【男子】33.71 cm（大阪市比 0.99/全国比 -0.08）【女子】39.35 cm（大阪市比 1.73/全国比 1.16）

●取組の成果と課題／

本校では、休み時間の運動場を全学年に開放したり、学級でのみんな遊びを行ったりすることで、全児童が遊びを通して運動に親しむ時間を確保することができた。また、ストレッチなど楽しく運動ができるよう本校独自の「みなみ体操」を考案し、整理運動として実施したことで、児童の体の回復や、柔軟性の向上につながったと考える。特に男子は「上体起こし(-2.69)」、女子は「握力(-2.12)」に課題がある。各能力の向上につながる体育の授業改善と運動の工夫が必要である。



学校の特徴

「学校・PTA・地域が協力して子どもを育てる」をモットーに、長吉南小学校区では地域の皆さんが「見守り隊」として、ボランティアで子どもたちの下校を見守ってくださっています。

基礎学力の向上

基礎・基本の学力をさらに定着させるため、一人一台の学習端末を活用し分かりやすい授業づくりに努めています。また、全教員が研究授業を行い、授業力向上を常にめざしています。

また、3年以上の学年では、主に算数で習熟度別少人数授業を行い、個に応じた支援に努めています。

また、自身で学ぶ力を身に付け、家庭学習が習慣化するように、全学年で自主学習に取り組んでいます。始業前や放課後は、学習端末やプリントを使って算数や国語を復習するなど、基礎学力向上を柱に子ども達の学びを支援しています。



読書活動

言語力を育成するために読書活動に力を入れ、本に親しみやすい環境づくりと読書意欲の醸成・読書習慣の確立をめざしています。



図書委員会が中心になって、図書室を開放したり、読み聞かせをしたりしています。また、平野区役所と連携した「ひらちゃん読書ノート」を活用し、冊数の記録に挑戦するなど、意欲的に読書できる環境を整えています。地域の図書ボランティアの方々にも読み聞かせにご協力をいただいています。

PTA・地域との連携

上記の「見守り隊」の他、地域や各種団体・保護者の方々等の協力のもと、様々な活動に取り組んでいます。

「防災サタデー」や「昔遊び」、「火おこし」など、地域の方々とのふれあひも深めながら学ぶ、貴重な経験となっています。

また、PTA主催の「みなしょうカーニバル」も開催しています。

多くの方々との関わりを通して、人を思いやり、互いに尊重し合う心を育てたいと考えています。



あいさつ隊

「自ら進んであいさつができる」ことの大切さを子ども達に伝えています。

運営委員会や学級代表を中心とする「あいさつ隊」の取組や、クラスごとに「みな小みんなで元気にあいさつ隊」などの活動により、まず、校内で気持ちのよいあいさつを子ども達自身が進めています。

